公表:令和7年月日

		チェック項目	はい	いいえ	無回答	工夫している点	課題や改善すべき点
	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切 であるか。	7	10	0	・1つのスペースだけだと繁雑になりが ちだが、畳の部屋など適所個室を利 用したりできている。	・新事業所、待っています。 ・カーテンを取り付ける等の工夫が見られるが、新社屋へ転居するまでは厳しい。 ・カーテンで区切ったり部屋を変えて過ごすなど工夫はしているが、スタッフの目が届いていないと感じる時がある。 ・4月頃から新社屋になる予定。現在はスイッチーズと3COMEが一緒なので狭い。
環 境 ・	2	利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置 数は適切であるか。	17	0	0		
体制整備	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	14	2	1	・個別で学習環境を工夫している。	・バリアフリーではない。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	16	0	1		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	17	0	0	・畳部屋があるので、落ち着く空間を 設けることができる。	
	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	15	2	0	・ケア記録にしている。またはミーティ ング。	
業	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握 する機会を設けており、その内容を業務改善につな げているか。	17	0	0	・ケア記録にて共有している時がある。	
来 務 改 善	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内 容を業務改善につなげているか。	15	2	0	・毎日ミーティングが開かれている。 ・ミーティングができている。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善 につなげているか。	14	3	0		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。		0	0		・日曜日に行われるのは休みがなく なって身体的に厳しい。
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	14	3	0		・作成しているが、目に通していないこともある。
	12	個々のこともに対してアセスメントを適切に行い、 こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した 上で、放課後等デイサービス計画を作成している か。	14	0	3		・わからない
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童 発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関 わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を 考慮した検討が行われているか。	14	2	1		
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計 画に沿った支援が行われているか。	14	1	2	・ミーティング時に共有している。	

公表:令和7年月日

		チェック項目	はい	いいえ	無回答	工夫している点	課題や改善すべき点
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを 用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観 察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用 する等により確認しているか。	16	0	1		
適	16	放課後等テイサービス計画には、放課後等テイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	15	0	2		
切な支援の	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	17	0	0	・活動立案にあたっては、職員同士でアイディアを出し合って作成できている。・活動や業務に関しては2~3人のチームで動いており、スタッフ全員で協力する体制ができている。	
の提供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫している か。	17	0	0		
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜 組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成し、 支援が行われているか。	15	0	2		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日 行われる支援の内容や役割分担について確認し、 チームで連携して支援を行っているか。	17	0	0	・何が必要か引継ぎしている。 ・職員で共有して支援活動に取り組む こともしている。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その 日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を 共有しているか。	15	1	1		・記録作成時などに、情報共有できることもあるが、時間がなくやむを得ずできない日もある。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援 の検証・改善につなげているか。	17	0	0	・ミーティング記録として残している。 ・HUGの職員共有欄に記入している。 療育前に、スタッフ各自で担当児の最 近の様子を確認している。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを 行っているか。	14	2	1		
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本 活動」を複数組み合わせて支援を行っているか。	16	0	1		
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされて いる等、自己決定をする力を育てるための支援を 行っているか。	16	1	0		
	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係 機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した 者が参画しているか。	16	0	1		
	27	地域の保健、医療(主治医や協力医療機関等)、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を 行う体制を整えているか。	13	0	4	・必要に応じて学校へ訪問したり、相 談機関と情報共有ができている。	
	28	字校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、 こどもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の 対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている か。	17	0	0		

公表:令和7年月日

		チェック項目	はい	いいえ	無回答	工夫している点	課題や改善すべき点
関係機	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども 園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互 理解に努めているか。	15	2	0		
関 や 保	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉 サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援 内容等の情報を提供する等しているか。	16	0	1		
護者と	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要 等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機 会を設けているか。	12	5	0		
の連携	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	6	10	1		・あまり活動していない。
	33	(自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか。	13	1	3	・自発官や心理士を中心に行っている。	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こども の発達の状況や課題について共通理解を持っている か。	17	0	0	・HUGのケア記録にて発信している。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して 家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング 等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等 を行っているか。	10	7	0		
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について 丁寧な説明を行っているか。	16	0	1		
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	17	0	0		
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	17	0	0		
保	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に 応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	17	0	0		
護者への	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	16	1	0	・今年度は夏祭り(8月)、カヌー体験 (11月)、クリスマス会(12月)を開催。	
説明等	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	17	0	0	・毎日のミーティングで共有し、迅速な対応を心掛けている。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	17	0	0		
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	14	2	1		・管理庫、だれにでもあけられる状況 が心配 ・ファイル、PCの管理。カギつきはどう か?

公表:令和7年月日

		チェック項目	はい	いいえ	無回答	工夫している点	課題や改善すべき点
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝 達のための配慮をしているか。	17	0	0		
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	14	2	1		
	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	16	0	1		
	47	業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	17	0	0		
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこども の状況を確認しているか。	17	0	0	・保護者からいただいた情報をスタッフ 全員で共有している。その日服薬した かどうかも、HUGに記録を残してい る。	
非常時	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示 書に基づく対応がされているか。	14	1	2		
等の対	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、 その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分され た中で支援が行われているか。	16	0	1		
応	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	15	1	1		
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向け た方策について検討をしているか。	16	0	1	・週に一度集計し、月に一度検討会を 開いている。 ・月1の職員会議で共有している。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する 等、適切な対応をしているか。	16	1	0	・虐待防止委員会を設置	
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	15	0	2	・身体拘束適正化検討委員会を設置	